

国民健康保険 「政令市で2番目に高い保険料」の値上げ中止を！

安心して病院にかかれるように、一般会計繰入れを増やし、払える保険料にすることこそ必要

国保会計の赤字が増えたのは、一般会計繰り入れを減らしたから

11月19日に開かれた「国民健康保険運営協議会」に、今後3年間（2015～2017年度）の国民健康保険会計収支の推計が示されました。

＜推計の内容＞

- ・保険料を引き上げなければ、3年後の累積収支見通しは96.2億円の赤字になる。（この場合一般会計繰入は、年間8億円）
- ・保険料値上げのシミュレーションと必要な一般会計繰り入れ

（3パターンを検討）

	一人年間値上額	一般会計繰入額
①	2,242円	15.8億円
②	5,396円	10.9億円
③	7,920円	6.9億円

*一般会計繰入は、法定外の赤字補てん分

保険料を引き上げれば、繰り入れが減らせるという試算です。

保険料を引き上げなければ、赤字が増

えていくという推計ですが、ここ数年間、単年度黒字の時は、一般会計繰入（法定外赤字補てん分）を年間28億円行っていました。必要な繰入れを年間20億円も削って、赤字が増えるというところでもない見通しです。一人あたりの繰入額は約5,700円で、20ある政令市中、最低水準です。一般会計繰り入れをもとの年間28億円に戻せば、赤字は60億円も減らせます。

政令市で一番高い保険料に！

今でも、熊本市の国民健康保険料は、政令市の中で高い方から2番目です。国による保険料軽減のためのお金も、赤字の補てんに利用され、保険料は下がっていません。保険料をさらに引き上げれば、政令市で一番重い負担になります。年金削減、消費税増税、介護保険料引き上げに、さらに追い打ちをかける国保料値上げです。払えない人がますます増えるばかりです。

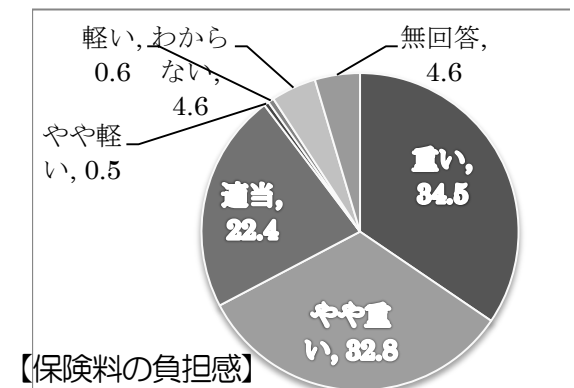


保険料の負担を「重い」と感じている人が約7割

熊本市が、今年8月に行った「市政アンケート調査」でも、国民健康保険料の負担を「重い」「やや重い」と感じている人が全体の約70%です。「軽い」「やや軽い」は1%です。

熊本市の市民所得は、全国的にも最低に近い状況です。暮らしがたいへんなところに、重い保険料を賦課しても、収納状況がよくなるはずがありません。

昨年度・今年度と減らしてきた一般会計繰り入れを増やし、高すぎる保険料の引き下げこそ必要です。



【控室から】 長生きを喜べる社会に

上野 みえこ



地域では、高齢者の方々に参加していただく企画が、いろいろ取り組まれています。町内で行われている「ふれあいの集い」、校区社協で春・秋の年2回・町内単位に行われている「高齢者の集い」、敬老の日には「敬老会」など、さまざまです。私にとっては、高齢者の方々の率直な声を伺う機会になっています。

ある町内での「高齢者の集い」の折、婦人会の方々の手づくりの食事に顔をほころばせ、「何十年もの間、食事を何回もつくってきて、今日はからはこんなに美味しい手づくりをふるまっていたら、この上なくうれしい」と喜んでおられたのが、とても印象的でした。長年いろんな苦労をしてこられたであろう方が、嬉しそうになる場面にご一緒できると、私たちも本当にうれしくなります。

一方、年金も医療も介護もどんどん悪くなって、「長生きできない」という悲しい声も耳にします。超高齢化の時代を迎え、高齢者の方々が笑顔で暮らせるような社会にと願わずにいられません。小さなつばきもしっかり受け止め、頑張っていきたいと思っています。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団
上野みえこ なすまどか 山部洋史
熊本市中央区手取本町1-1 議会棟

NO. 974
2015年11月29日号
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/

12月議会に提案された補正予算・議案の主なもの

<補正予算>

◆選挙人名簿システム改修経費

18 歳選挙権の実施に向けた選挙人名簿システム改修経費 300 万円

◆食肉センター機能代替施設整備関連経費 2,266 万円

市食肉センターを 12 月で廃止し、その機能を民間施設へ移転するための、建物移転補償費等の費用

◆防犯カメラ設置助成経費

自治会・防犯協会が設置する防犯カメラへの助成 2149 万円

◆地域農産物活用の地域活性化事業 1 カ所に、4,000 万円

地域資源活用リユース型商品販売等を行う事業者の店舗開設経費助成

◆中学校の教科書改訂に伴う教材購入費 4700 万円

◆特別支援学級増設経費 2710 万円

◆熊本遺産魅力発信事業

ストーリー性のある観光ルートの構築・魅力発信に向けた調査・検討の業務委託と資料収集作成の経費
(全額国補助) 2220 万円

<議案等>

●北消防署設置条例

北区を管轄する北消防署を 2016 年 4 月に開設(北部阿四方寄)

●「黒髪乳児保育園」の民営化条例

2016 年 4 月から

●手数料条例の改正

マイナンバー実施に伴うコンビニ等での証明書の発行手数料新設等

●自転車駐車場条例の改正

西熊本駅に自転車駐車場を新設

●工事契約締結

出水中体育館増改築、画図小校舎増築
平成さくら支援学校体育館新設

●指定管理者の指定 (主なもの)

①森都心プラザ 5 年間

・パブリックビジネスジャパン・紀伊国屋・九州総合サービス・雇用促進協議会・KAB・RKK メディアプランニング共同体

②植木温泉福祉交流館 3 年間

・ゆうしんグループ共同企業体、

③雁回敬老園 熊本市社会福祉事業団

④城南老人福祉センター

・(株) オカムラ 5 年間

⑤子ども文化会館 5 年間

・熊本市社会教育振興事業団

⑥東部交流センター 5 年間

・パブリックビジネスジャパン・石坂共同体

市政をゆがめる北口議員の圧力を許さない！

政倫審に調査請求—7200筆を超える署名を提出！

北口和皇議員の市行政への「不当要求」問題で、市民団体「政治倫理をただす市民の会」は 11 月 24 日、7200 筆を超える調査要求の署名を市議会議長あてに提出しました。



藤岡照代副議長に署名提出あたってのアピールを読み上げる「ただす市民の会」代表

■7200 人を超える署名の重み

提出にあたって会の代表から、「全市的な協力のもとで集まった約 7200 筆もの署名の重みを実感している」と署名に協力してくださった市民への感謝が述べられました。

その一方で、「趣旨はわかるけれど署名できない、という方も多数おられ、北口議員の言動の根深さを痛感した」と署名の困難さと、この問題のただならぬ実態が語られました。



各区の代表から署名を副議長に手渡す

■政治倫理審査会での徹底した審査を！

署名を集めるなか、「報道されているのは、氷山の一角にすぎない」との声が多数寄せられました。

今回「調査請求」した 4 件の事案にとどまることなく、「なぜ一議員がここまで強力な権力を振るうことができるようになったのか」を明らかにするためにも、政治倫理審査会での徹底した全容説明が求められます。



7200 筆の署名の山を前にして